

## i 制度の概要

私立学校における施設の耐震化を促進するため、**天井材、外壁、内壁といった非構造部材**の耐震対策工事に要する経費の一部を助成する東京都私学財団の制度です。東日本大震災後、構造体は無事でも非構造部材の落下により人的被害が発生した事例が多数報告されており、児童・生徒の安全確保が急務となっています。

## 🏠 支援内容

 国庫補助事業併用

- 国庫補助事業と併用する場合
- 国の補助金と合わせて総合的に支援

最大2億円

助成率：1/3以内

国庫併用で2/3助成

 財団単独申請

- 国庫補助事業を併用しない場合
- 財団のみで申請する場合

最大2億円

助成率：1/2以内

※専修学校（専門課程）の助成率は1/6（国庫補助率が1/2のため）

## 🎯 対象となる取組

- 建築非構造部材**の耐震化工事
- 天井材、外壁、内壁の耐震対策工事
- 100㎡以上の空間を有する大講義室、ホール等
- 工事費、点検費、実施設計費を含む
- 施設規模の条件なし（どの規模でも対象）

## 👤 対象者

- 東京都内の私立学校**（設置者が所有する教育施設等）
- 幼稚園・認定こども園
- 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校
- 専修学校・各種学校

※認定こども園は1号認定子どもが使用する施設のみ対象

## 📊 戦略的分析

## 【採択成功のポイント】

- 耐震診断結果**に基づく具体的な補強計画の提示が重要
- 工事内容の**優先順位付け**と段階的実施計画の策定
- 生徒の安全確保**に直結する箇所の明確化

## 【効果的な申請戦略】

- 国庫補助との併用**で助成率を最大化する
- 複数年度にわたる**計画的な工事実施**を検討
- 専門業者による**詳細調査**を前段階で実施

## 📍 私立学校耐震化の現状



構造体耐震化率：約95%（全国平均）  
非構造部材対策率：約65%（東京都内私立学校）

## ✂️ 対象工事の分類

工事分類	具体的な対象
天井材	つり天井の耐震化、落下防止対策
外壁材	外壁タイル、外装材の落下防止
内壁材	間仕切り壁、腰壁の転倒防止
設備機器	照明器具、空調機器の落下防止
その他	窓ガラス、建具の飛散防止対策

## 💡 専門家活用のススメ

- 構造設計士との連携**：適切な耐震診断と補強設計の実施
- 施工業者の選定**：非構造部材工事の実績豊富な業者選択
- コンサルタント活用**：国庫補助併用手続きの最適化
- 工程管理**：授業への影響を最小限に抑える施工計画

## 📄 必要書類とチェックポイント

\*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/4作成】

提出書類	チェックポイント
申請書	<input type="checkbox"/> jGrantsによる電子申請 <input type="checkbox"/> 正確な工事費積算
設計図書	<input type="checkbox"/> 実施設計図の完成度 <input type="checkbox"/> 構造計算書の精度
見積書	<input type="checkbox"/> 複数業者からの相見積もり <input type="checkbox"/> 工事費の妥当性確認
耐震診断書	<input type="checkbox"/> 有資格者による診断結果 <input type="checkbox"/> 補強の必要性根拠

## 📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**  
耐震診断・設計に3-6ヶ月。  
専門業者との調整期間も考慮
- 申請受付期間**  
**2025年8月1日（金）～9月30日（火）**  
消印有効
- 審査・決定**  
10月中旬～11月頃（予定）
- 工事実施期間**  
2025年4月1日以降着手  
2026年2月28日までに完了
- 実績報告**  
**工事完了後速やかに**  
助成金額確定通知

## ❓ 問い合わせ

制度詳細	<a href="https://www.shigaku-tokyo.or.jp/sch_josei/index.html#hikouzo">https://www.shigaku-tokyo.or.jp/sch_josei/index.html#hikouzo</a>
申請システム (jGrants)	<a href="https://www.jgrants-portal.go.jp/">https://www.jgrants-portal.go.jp/</a>
お問い合わせ	公益財団法人東京都私学財団 振興部 振興課 TEL：03-5206-7923

📝 Memo